

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	その他/3年次演習2 (Seminar2(3rd year))
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	経営戦略の理論と実態に関する多面的な理解と分析
担当者 (Instructor)	秋野 晶二 (AKINO SHOJI)
学期/単位 (Semester / Credit)	秋学期/2単位 (Fall Semester / 2 Credits)
備考 (Notes)	コンセントレーション: マネジメント領域, アカウンティング&ファイナンス領域

授業の目標 (Course Objectives)

企業の理論、歴史・現状の多面的な理解と有価証券報告書の分析に基づいて、企業活動を理論的かつ実証的に解明することで、様々な仮説を構築する能力と発言・報告能力を修得する。

授業の内容 (Course Contents)

企業に関する様々な理論、有価証券報告書をはじめとする企業に関する各種データ、そして実際の企業活動に関連する事実、この三つを企業分析のために多面的な観点から活用できるようになることが本ゼミナールの目的である。

3年生の課題として、各自が自由に分析したい企業とテーマを決めて、その分析を行うことを課題とする。秋学期においては、引き続き2年生とともに経営戦略論の基礎理論を学びながら、各自が分析する企業について、既に設定されたテーマに沿って財務データおよび事実に基づいた分析と論文作成を行い、提出する。この他にも、他大学（早稲田、慶応、明治）との討論会などで研究と討論の能力を高める。地道に資料を集め、整理し、そして多くの文献を読む。このような学習を通じて、秋野ゼミでは、時間をかけ、かつ多面的な観点から継続して学ぶことで初めて得られるような「想像力」と「創造力」を段階的に身につけていくことを目標としている。

なお本講義を受講するにあたっては、経営学、経営戦略論の基本的な知識、および財務諸表を分析する基本的な能力、ならびに財務データや学術文献等の文献収集・読解して、論文作成に活用できる能力を身につけていることが望ましい。

なお詳細なシラバスについては、<http://www.rikkyo.ne.jp/web/z5000006/akinoHP~2015/rishu.html>を必ず参照すること。

授業計画 (Course Schedule)

1. 企業分析テーマの報告
2. 各企業の財務データの分析 1
3. 各企業の財務データの分析 2
4. 各企業の財務データの分析 3
5. 各企業の財務データの分析 4
6. 各企業の財務データと事実との関連分析 5
7. 各企業の財務データと事実との関連分析 6
8. 各企業の財務データと事実との関連分析 7
9. 各企業の財務データと事実との関連分析 8
10. 討論会報告
11. 企業分析結果の報告 1
12. 企業分析結果の報告 2
13. 企業分析結果の報告 3
14. 企業分析結果の報告 4

授業時間外 (予習・復習等) の学習 (Study Required Outside of Class)

各企業の財務データ・各種資料の収集・整理、分析結果報告の準備、討論会のための話し合い

成績評価方法・基準 (Evaluation)

毎回の参加・発言・報告・課題の提出・共同研究への参加度など(95%)/出席(5%)

テキスト (Textbooks)

秋野ゼミナール 『経営戦略がわかる企業分析法 基礎編 2012年度版』

参考文献 (Readings)

遠藤功 『経営戦略の教科書』 (光文社新書) 國貞克則 『財務3表一体分析法』 (朝日新書) 経営分析の方法に関する文献、企業分析を行っている記事、各企業の有価証券報告書などを使用

その他 (HP等) (Others (e. g. HP))

<http://www.rikkyo.ne.jp/web/z5000006/akinoHP~2015/rishu.html>